

3 知多地区



子育てネットワーカー活動事例

絵本とお話 たんぽぽ広場

知多地区 常滑市

○ねらい、趣旨

子育て中の親同士の交流を図り、子育てに対する喜びや悩みを共有することにより母親の孤立感の解消の一助とする。

○きっかけ 取組の背景

未就園前の子供を持つお母さんたちが集まれる場がないことから、15年前に生涯学習課から依頼を受け、実施している。

○事業・活動主体

常滑市子育てネットワーカー
生涯学習スポーツ課

○活動の概要

<対象者>

就園前の子供と保護者

<人数>

限定なし 10組前後

<活動の内容>

- ・ 絵本の読み聞かせ
- ・ 手遊び
- ・ 簡単な工作
- ・ リズム遊び
- ・ おもちゃで遊ぶ
- ・ 講師を交えてのフリートーク等



○活動の特色や手立て

- 絵本の読み聞かせを通じてぬくもりのある場にしたい。
- 続けることで地域の居場所づくりをしたい。

○啓発方法

- 常滑市の広報、ホームページ、フェイスブック、独自のチラシ

○成果・効果

- ママ友ができて他の場でも交流ができる。
- 保育園や小学校になった子供たちが、夏休みや春休みに遊びに来て絵本を読んだり、手遊びしたりしてくれる。
- 子供の大きくなったお母さんの歌のライブなどの支援もある。



○今後について

- 継続していきたいが、支援者が高齢化していることが課題。

参加者の声、主催者から

- 子育て支援センターではグループができていて孤立感があるが、皆さんが声を掛けてくれるので気晴らしになります。
- 居心地がいいです。

子育てネットワーカー活動事例

子育てネットワーカー託児事業

知多地区 東海市

○ねらい、趣旨

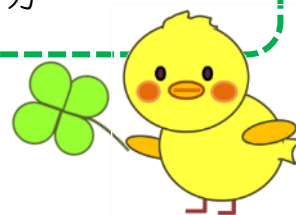
- ・ みんなで助け合いながら、子育てを楽しく！
- ・ 特別な事はできなくても、いつもパパ・ママ・子供たちに寄り添う。

○きっかけ 取組の背景

平成26年子育てネットワーカー養成講座に参加したメンバーが、緩やかにつながれる組織を作ろうと立ち上げた。各イベントで託児を頼める人が少なく困っている方が多くみえたことが背景。

○事業・活動主体

東海市子育てネットワーカー



○活動の概要

<対象者>

就学前の子どもと保護者

<人数>

5名+サポートメンバー

<活動の内容>

東海市主催・共催イベント等の
際に託児の受け入れを行う
(おもちゃを使っでの遊び・おやつ)



○活動の特色や手立て

緩やかにつながることができるように、無理や負担がないように、井戸端的に参加できる人が参加できるときに活動することを心掛けている。メンバーは仕事をもっている人ばかりなので、楽しみながら気軽に参加できる形態にしている。

○啓発方法

イベントの託児の際に「子育てネットワーカー」の名前を入れている。

○成果・効果

就学前の子供をもつ保護者が、ちょっとしたことを雑談的に話すようになってきた。話してみることで、不安やストレスを和らげるようになっていと感じる。堅苦しくなく構える事で、メンバーも気楽に緩やかに参加でき、無理なく行うことができる。

○今後について

主要メンバーが仕事をもっているので、現在のようにイベントごとに必要に応じて託児を行うようにしていきたい。緩やかに負担にならないように集まることで参加がしやすくなる。

参加者の声、主催者から

- 子供たちの姿を見ていると、こっちが癒やされます。（託児者）
- 託児終了時に子どもが帰りがらないくらい、楽しかったみたいです。

子育てネットワーク活動事例

ママのための備災講座

防災ママカフェ

知多地区 知多市

○ねらい、趣旨

未就園児の子供をもつ母親や父親向けに、地震や豪雨等の自然災害時に我が子の命を守るため知ってもらいたい知識や備え等の情報を伝える講座です。2011年の東日本大震災以降の災害被災者の声を元としている。

○きっかけ 取組の背景

平成28年1月に名古屋市で開催した「防災ママカフェ@名古屋」に参加し、自身や参加ママの災害への認識や防災意識の変化を感じ、是非知多市のママへも伝えたいと思い、他団体等の協力を得て平成28年に初めて開催しました。

○事業・活動主体

ちたMaMa
男女共同参画センター
ウィズ



○活動の概要

<対象者>

未就園児をもつ母親や父親、又は祖父母、乳幼児と関わる予定のある人、子育て支援関係者など

<人数>

50組程度

<活動の内容>

全国各地で防災・備災講座の講師をしている一般社団法人スマートサイザープロジェクト特別講師のかもんまゆ氏による「防災ママカフェ」を企画・運営。講座は、親子で参加できる座学と防災食試作試食会の二部構成。



○活動の特色や手立て

赤ちゃん連れでも参加しやすいようキッズスペースを設け、子供と一緒に参加し気軽に学べる講座づくりを心掛ける。講師は専門用語をあまり使わず、映像や画像を用い、だれでも（特に母親に）分かりやすい言葉で伝えてくれるのも定評があり。企画運営は未就園児をもつ母親を中心にする。

○啓発方法

チラシ配布、Facebook等のSNSの利用、市の公報紙への掲載など。

○成果・効果

- ・ 参加者アンケートでは、「災害時、自分が備えれば子供を守れると自信がついた」との感想が多くあった。
- ・ 講座後の帰りに防災グッズの買い出しに行った、家族会議をしたとの声もあり。
- ・ 2回目以降リピーターの参加、過去参加者からの友人への紹介参加もあった。

○今後について

毎年1回、知多市での「防災ママカフェ」開催を目指し企画運営の基盤をつくりたい。企画運営に行政・公共機関・他団体や企業等も巻き込みたい。近隣他市町にも同じような思いの人を増やし、開催を増やしたい。



参加者の声

- ・ 子供の目線で、備えること、防災意識がすごく変わりました。この子を守るのは私しかないのと、強く感じました。
- ・ 地震はいつかくるではなく、くるものだと考えて、家族でミーティングをして用意、準備をしたいと思います。
- ・ ママたちの耳に入りやすい語り口調がとても良かったです。今後も、たくさんのママたちに聞いてほしいお話でした。

子育てネットワーカー活動事例

わくわくびっぴ広場

知多地区 阿久比町

○ねらい、趣旨

- ・ 母親同士の交流やつながりづくり
- ・ 「孤育」にならないようサポート

○きっかけ 取組の背景

- ・ 平成24年度より、子育て支援センター「あぐびっぴ」の1事業として実施している。
- ・ 「交流の場」に初めて参加する母親向けの「気軽な」場所をつくりたかった。

○事業・活動主体

阿久比町子育てネットワーカー
阿久比町子育て支援センター

○活動の概要

<対象者>

未就園児とその保護者

<人数>

8組前後

<活動の内容>

- ・ 自由遊び
(部屋にセッティングしたコーナーのおもちゃで遊んだり、絵本に親しむ。)
- ・ 皆で片付け
- ・ 体操
- ・ 親子ふれあい遊び
- ・ 絵本の読み聞かせ
- ・ 歌「とんとんぱちぱち」を歌う。



○活動の特色や手立て

- ・ 初めてでも参加しやすい雰囲気づくり
- ・ 母親の息抜きやつながりづくりを大切にしている。
- ・ ネットワーカーは同じ母親目線でサポート
- ・ 子育て支援センターと連絡を取り合い連携している。

○啓発方法

- ・ 子育て支援センターや離乳食講習会等で告知している。
- ・ 小規模で行うため、広くはPRしていない。

○成果・効果

- ・ お母さんも子供も楽しい時間を過ごしている。
- ・ お母さん同士の交流、つながりができた。
- ・ 子育て支援センター利用のきっかけとなっている。

○課題と今後について

- ・ 各所で回数を増やしてほしいと要望があるが、準備の負担が大きいこと等から応えることができていない。
- ・ この広場をたまたま通りかかったお母さんにも気軽に入ってもらえるようにしたい。登り旗の設置などができたら良い。

主催者から

子育てネットワーカー自身も楽しみながらサポートしています。

子育てネットワーカー活動事例

南知多町親子ふれあい広場

知多地区 南知多町

○ねらい、趣旨

子育てに奮闘しているお母さんは、毎日大変！そんなお母さん方に、「子育ては楽しい！」と思っただけの時間を作ろうと、講座の企画・運営をしている。さらに、平成30年度は、2つの講座で「特別企画」を行った。

○活動主体

南知多町子育てネットワーカー、主任児童委員、保育士、南知多町託児グループみかん、南知多町子育て支援員、南知多町社会教育課

○活動の概要

《参加者》南知多町、および周辺市町の就園前の親子



《開催日時》 5月～11月 毎月第2・4水曜日、合計12回
日間賀島・篠島 合計6回

- 《内容》
- ① 親子で楽しめる内容…「親子体操」・「ランチバイキング」など
 - ② 子供が喜ぶ内容…「おもちゃ図書館」・「リズム遊び」など
 - ③ 親のためになる内容…「子育て相談」・「保育士さんのお話」など



↑
読み聞かせグループ「じゃんけん本。」のおはなし会（5/30 篠島にて）

↓「親子体操」（9/26）



《特別企画①》 テーマ「“回転備蓄”で災害に備えよう！」 (H30.9.12)

○開催の経緯

9/4に上陸した台風21号の暴風の影響で、南知多町の一部地域で、最長20時間の停電が発生した。昼過ぎから翌朝までの停電により、多くの家庭で夕食時、朝食時に電気が使えない状況が続いた(マンションでは断水も)。この経験から、9/12の「ランチバイキング」は予定していたメニューを一部変更して、「非常食作り」を行った。

○内容

非常食メニュー

- ① ポリ袋で作る非常食「キャロットアップル&コーンブレッド」
- ② 冷蔵庫の残り物で作る非常食「サバイバルおにぎらず」
- ③ 缶詰で作る非常食「ツナコーンひじきサラダ」

※回転備蓄とは、日用品を常にかき足してストックしておくこと
(ツナ缶やコーン缶、ホットケーキミックスなど)

感想…おいしかったです！停電の時、苦労したので、
今度は絶対作ってみようと思います。



《特別企画②》 テーマ「中学生のお兄さんお姉さんと遊ぼう！」
(H30.8.22 総合体育館 10.17 日間賀島)

○開催の経緯

毎年「託児ボランティア」に来てくれる中学生のほとんどが、小さな子に接したことがなく、多くの子育て中のお母さんが中学生に接していませんでした。そのため、今年度は、交流会も開催しました。(好評につき、日間賀島でも追加開催！)

○内容

「質問ゲーム」を通して交流し、一緒に「親子体操」に参加、その後、お母さんがお話を聞く間、中学生が託児をしてくれました。



＜中学生の感想＞
小さい子がかわいかった！

＜中学校の先生の感想＞
学校では見せてくれない柔らかい表情で接することができていて、ビックリしました。

＜お母さんの感想＞
やさしく接してくれました！中学生の子を見て、10年後の子供がちょっと想像できました！

子育てネットワーカー活動事例

親子ふれあいひろば

知多地区 美浜町

○ねらい、趣旨

- ・ 親子のあそびを通して子育てに関する情報交換をしながら親と子の仲間づくり。
- ・ 子育てについての学習や相談、普段家庭でできない内容を取り入れる。

○きっかけ 取組の背景

- ・ 平成8年に子育てネットワーカーが誕生と同時にネットワーカーが個人個人協力。
- ・ 平成15年に11名のネットワーカーが、子育て支援「ほっと・ミルク」を発足したのを機に生涯学習課とともに実施している。

○事業・活動主体

- 主催 美浜町生涯学習課
協力 子育て支援「ほっと・ミルク」



○活動の概要

<対象者>

- ・ 未就園児とその保護者

<活動の内容>

月に1~2回

- ・ お友だちになろう
- ・ お父さんと遊ぼう（土曜日）
- ・ 親子でクッキング
- ・ 色と遊ぼう
- ・ 季節の遊び
- ・ すくすく子育て講座（4回）
- ・ お別れ会（スクラップブック作り）



○活動の特色や手立て

- 子育て中の保護者の身近な存在として、子育てネットワーカーがいる。
- 参加者と一緒に、スタッフも楽しみながら進めている。
- 親子で一緒に楽しめるようにスタッフが子どもの見守りをしている。

○啓発方法

「広報みはま」で告知・チラシを作って掲示、配布・ホームページで内容紹介

○成果・効果

子供を通して親同士のつながりができ、子育てに関する情報交換をしている。

○今後について

- 参加者の声を聞きながら、参加者のニーズと子育てネットワーカーの願い、主催者の意向を織り交ぜた企画をしていく。
- 親子ふれあいひろばに携わるすべての人が、「参加してよかった」と思える企画・運営をしていきたい。



参加者の声

- 子供と一緒におやつ作りをしたのがよかった。また実際に家でも作ることもでき楽しかった。
- 季節の行事なども好きです。
- お散歩楽しかったです。
- スタッフの方が子どもを見てくださるので、安心して参加することができました。

子育てネットワーク活動事例

おしゃべり広場

知多地区 美浜町

○ねらい、趣旨

子どもの健やかな成長と子育て中の親を援助する。

○きっかけ 取組の背景

平成15年美浜緑苑集会所の和室を借りて、赤ちゃん連れの親がちょっとおしゃべりでき、気軽に立ち寄れる場所として始める。

○事業・活動主体

子育て支援

「ほっと・ミルク」



○活動の概要

<対象者>

就園前の子供とその保護者

<活動の内容>

親子が楽しく遊べる場所とお友達作り

月2回月曜日午前中開催

- ・ おもちゃ遊びとおしゃべり
- ・ わらべうた遊び
- ・ 手作りおもちゃ作り
- ・ 手遊び歌、絵本読み聞かせ
- ・ 中学生のボランティア受け入れ

<活動場所>

美浜緑苑集会所、野間公民館



○活動の特色や手立て

- ・ 「楽しく子育て！」をモットーに、スタッフも一緒に楽しんでいる。
- ・ 折り紙、牛乳パック、ペットボトル等でおもちゃを作っている間、スタッフが子供の見守りをしている。

○啓発方法

- ・ 生涯学習センターや子育て支援センター、保健センター、図書館、公民館にチラシを設置している。
- ・ 町主催の「わいわい育児広場」や「はじめまして絵本」「おもちゃ図書館」で、チラシを渡して声を掛けている。

○成果・効果

- ・ 15年間続いていることで、2人目3人目の子育ての時もまた来てくれる。また、中学生ボランティアで参加した生徒が親になり来てくれる。
- ・ 折り紙や手芸の好きなお母さんが、手作りの作品を持って演じてくれることもある。
- ・ 地域の方が楽しみに来てくれる。



○今後について

- ・ 楽しみにして来てくれるので、今後も自主活動を続けていきたい。
- ・ 地域全体で子供たちを見守れるように、地域に開かれた活動にしていきたい。



参加者の声

- ・ 開放的で自由に遊ばせることができる。
- ・ 少人数なので、おしゃべりが楽しくできてうれしい。
- ・ 身近な材料で作るおもちゃなので、家でまた作れる。
- ・ おもちゃ作りはスタッフの方が子供をみてくれてうれしい。

子育てネットワーカー活動事例

親子ふれあいひろば

知多地区 武豊町

○ねらい、趣旨

子育てについて相談相手になったり、子育て中の親同士の仲間づくりを推進したりすることで子育てを援助し、子供たちの健やかな成長に寄与する。

○きっかけ、取組の背景

児童館で開催されていた子供ひろばを引き継ぐ形で、町生涯学習課と子育てネットワーカー養成講座修了生が連携し平成10年度より開催。“無理せず楽しく子育て支援”をモットーに活動を続けている。

○事業・活動主体

＜主催＞
武豊町教育委員会
生涯学習課
＜企画運営＞
子育てネットワーカー
武豊

○活動の概要

＜対象者＞

未就園児とその保護者

＜人数＞

各回20～30組程度

(年20回開催)

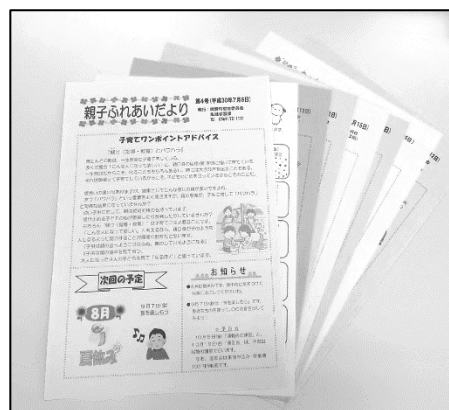
※H27年度…延べ494組

H28年度…延べ352組

H29年度…延べ360組

＜活動の内容＞

- ・ 季節行事、体操、ふれあい遊び、手遊び、リズム遊び、絵本の読み聞かせ、簡単工作、ミニコンサート、劇・人形劇鑑賞 等
- ・ 「ふれあいだより」発行(年11回)
※ 次回のお知らせや、子育てワンポイントアドバイス(ネットワーカーと生涯学習課職員が原稿を担当)を掲載



「ふれあいだより」

○活動の概要

◆「宝さがし」

池周辺の遊歩道に隠された、折り紙のちょうちょやストローでできたエビなどの「宝物」を探しながら、お散歩しました。ゴールの公園では、みんなでおにぎりをおいしく食べました。



◆「びっくりシアター」

絵本『ね、ぼくのともだちになって!』 動物たちが登場する長い布をするすると引き出しながらの読み聞かせ。最後は全部広げて間近で動物を見ました。



◆「魚つり」

ピンのふたで作ったお魚を、磁石の釣りざおにくっつけて釣りました。プラスチック製の釣れないお魚に四苦八苦。釣ったお魚を並べて楽しみました。



◆「劇団ゆかいな仲間たち」

「大きなかぶ」の歌を歌いながら、ネットワークカー自らが演じる寸劇を披露しました。最後は子供たちにもかぶを抜くのを手伝ってもらいました。



◆「うんどうかい」

体操、玉入れ、パン食い競走に加え、防災グッズを集めながら走るオリジナル種目「台風が来ても大丈夫!」など、親子でたくさん体を動かしました。



◆「人形劇場たち」

人形劇場たちさんに来ていただきました。「いっぽんばしわたる」や「はらぺこあおむし」など動物たちに命が吹き込まれたような人形劇にみんなくぎ付けでした。



○活動の特色や手立て

- お金をかけずに身近にあるもので手づくりしたり、ネットワーカーが自作・自演したりしている。
- ネットワーカーそれぞれが自分のペースで楽しみながら活動している。

○啓発方法

町の広報やHP、町の生涯学習だより、町施設にチラシを置く。

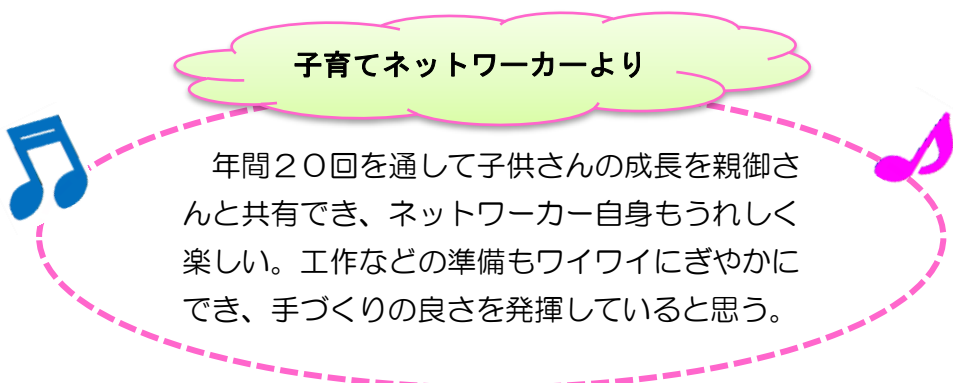
○成果・効果

- 兄姉から弟妹と続けて参加している人や、口コミや引っ越しにより町外から参加している人などもいて、参加者の広がりを感じる。

○今後について

- ネットワーカーの人数確保が課題。仕事や家族の介護等の理由で辞められる方がいる一方で、新規加入者がなかなか見つからないことが悩みとなっている。子育てネットワーカー養成講座を修了している方もみえるが、参加には至っていない。有償ボランティアの謝礼増額など、仕事を休んで参加する方への配慮も必要であると感じる。

子育てネットワーカーより



年間20回を通して子供さんの成長を親御さんと共有でき、ネットワーカー自身もうれしく楽しい。工作などの準備もワイワイにぎやかにでき、手づくりの良さを発揮していると思う。

【参考】子育てネットワーカーの活動（親子ふれあいひろば以外）

○親子ふれあい教室（年1回）

- 町生涯学習課が開催している「親子ふれあい教室」に工作教室の講師として参加。保育園児から小学生とその保護者が対象で、定員は15組。

○新米お母さんの教室（年2回）

- 町生涯学習課が開催している「新米お母さんの教室（ベビーマッサージ）」に講師および託児ボランティアとして参加。定員は15組。